

# 平成29年度第1回千歳市地域協議会次第

日時:平成29年8月26日(土)10時00分～

場所:祝梅コミュニティセンター

## 1 開 会

## 2 あいさつ

北海道総合政策部交通企画監 黒田 敏之  
千歳市企画部長 千葉 英二

## 3 議 題

### 【報告事項】

- (1) 住宅防音対策の進捗状況等について
- (2) 地域振興対策の進捗状況等について
- (3) 新千歳空港周辺地域振興基金について
- (4) 平成28年度航空機騒音測定結果について
- (5) 新千歳空港における最近の動向について
- (6) その他

## 4 閉 会

### <配付資料>

- 資料1 住宅防音対策の進捗状況等について
- 資料2 地域振興対策の進捗状況等について
- 資料3 新千歳空港周辺地域振興基金について
- 資料4 平成28年度航空機騒音測定結果について
- 資料5-1 道内空港運営の民間委託について
- 資料5-2 新千歳空港における最近の動向について

参 考 資 料 新千歳空港の深夜・早朝時間帯の発着枠拡大に係る  
住宅防音対策について

## 住宅防音対策の進捗状況等について

## ＜千歳市＞

## 1 平成28年度の実績等について

## (1) 実施方針

平成28年度工事希望者を以下の評点基準により順位付けし、そのうちの上位の方を対象に現地調査を実施し、基準に該当する住宅を実施。

## [評点基準]

- ・騒音の影響の大きい地域
- ・世帯人数
- ・障がい者や要介護者・高齢者(65歳)・乳幼児の居住する住宅
- ・補完工事において、内窓や冷房装置の設置工事を希望する場合

## (2) 平成28年度の実績

区 分	助成申込・ 内定件数	工事实績件数	翌年度件数
一般住宅	239	56	183
(世帯数)	(282)	(56)	(226)
集合住宅	5	0	5
(世帯数)	(36)	(0)	(36)
計	244	56	188
(世帯数)	(318)	(56)	(262)

## 2 平成29年度の進捗状況等について

## (1) 実施方針

平成28年度に現地調査を実施し、「防音工事助成申込書」が提出された住宅の工事の完了を最優先。

## (2) 平成29年度の進捗状況(予定)

	当初予算	補正予算	計	翌年度件数	
				自己都合	その他
一般住宅	82	57	139	44	0
(世帯数)	(125)	(57)	(182)	(44)	(0)
集合住宅	4	0	4	1	1
(世帯数)	(28)	(0)	(28)	(8)	(8)
計	86	57	143	45	1
(世帯数)	(153)	(57)	(210)	(52)	(8)

### 3 来年度以降の対応

#### (1) これまでの進め方及び課題

##### ①意向調査結果について

○H28～30年度の希望者約1,600件

～早急に対応するため、H28年に約250件の現地調査を実施。

⇒ 実態としては、「冬場の工事はやりたくない」

「いい時期にできれば、今すぐでなくてもいい」の意見が多数。

**【課題】 住民の皆様のご意向をきめ細やかに把握する必要**

##### ②工事の進捗について

○H29年度は自己都合による延期が44件

⇒ 業者も、年度当初に防衛省などの工事を入れているため、年度途中での急な対応には限界。

**【課題】 業者に年度当初までに工事の目途を知らせる必要**

#### (2) 今後の進め方（改善点）

##### ①財団自ら現地調査を実施

⇒ 住民の皆様から工事内容や時期などのご希望をきめ細やかに把握。

⇒ 平成28年度、29年度の工事希望者に係る現地調査については、選定方法を見直し、意向調査で平成28年度または29年度での工事を希望した住宅を評点基準で順位付けし、優先順位の高い方から現地調査を実施。

##### ②現地調査の際に設計（施工）業者を同席

⇒ 住民の皆様のご希望する時期に施工できるかを事前に調整。

##### ③前年度中に設計完了

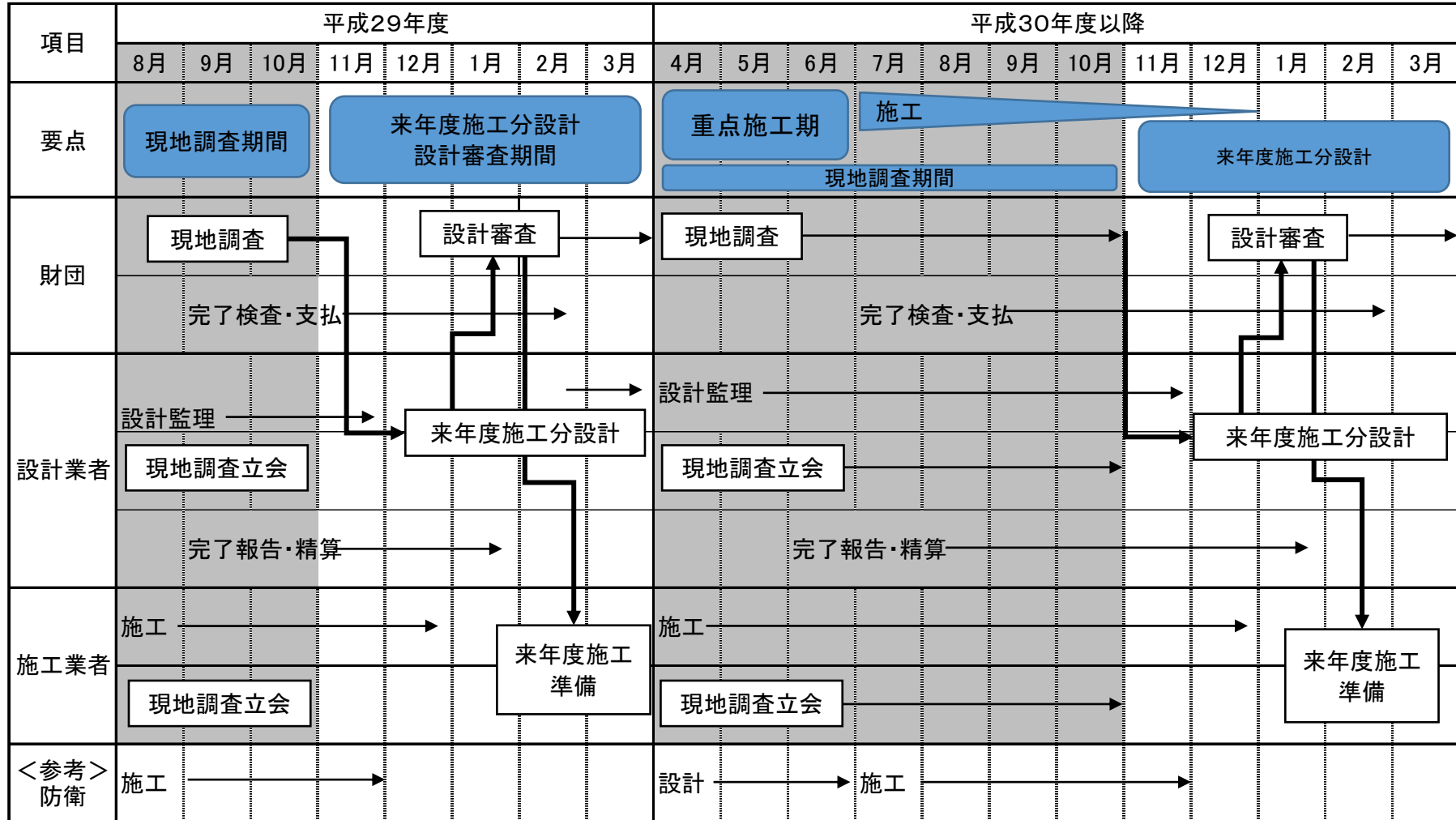
⇒ 業者に工事の規模を予め知らせることで、翌年度に適切に工事ができるように準備していただく。

**住民の皆様のご希望される時期に工事ができるように、住民の皆様及び業者と調整**

#### (3) 今後の事業サイクル

別添のとおり

## 住宅防音対策に係る今後の事業サイクル



## 地域振興対策の進捗状況等について (千歳市空港周辺地域生活環境等対策基金)

### 1 事業の概要等

区 分	内 容
基金の 総 額	26億円(毎年2.6億円を財団に積立→10年間で造成) ※ 道と千歳市から基金造成補助金として財団に支出
基金 による 事 業	千歳市空港周辺地域生活環境等対策基金の設置及び助成金交付要綱・要領 ① 防音機能維持・拡充等対策事業 ～ 生活環境の安定・向上に資する工事 原則、住宅防音工事(本体工事・補完工事)とセットで実施 ② 防音機能確保対策事業 ～ C工法の区域のうち、合意書で示した区域において、B工法に嵩上げする工事 ③ 生活環境整備等事業 ～ 地域における調和ある発展のための施設整備等

### 2 事業の執行状況等

項 目		金額(単位:円)	備 考
H28年度	造 成 額 A	260,000,000	北海道 2億3,400万円、千歳市 2,600万円
	執 行 額 B	55,997,166	
	繰 越 額 C=A-B	204,002,834	
H29年度 (見込)	造 成 額 D	260,000,000	北海道 2億3,400万円、千歳市 2,600万円
	執行見込額 E	213,350,000	
	繰越見込額 F=C+D-E	250,652,834	平成30年度に繰越

### 3 事業の進捗状況等

事業名	進捗状況	予算(執行)額	
		H28年度	H29年度
防音機能維持・拡充等対策事業 防音機能確保対策事業	H28年度(実績)～52件 H29年度(見込)～153件	5,200万円	1億5,300万円
生活環境整備等事業			
根志越Iカ-ジ`対策協議会(根志越) ～ 根志越温泉施設改修事業	H29年度中に整備予定 <別添資料>		6,000万円
根志越Iカ-ジ`対策協議会(中央長都) ～ 中央釜加線道路整備事業	市で遊水地の整備後、 実施予定		
駒里連合会 ～ 駒里町内会館改修等事業	地域において改修の方 向性について検討中		
祝梅町内会 ～ 祝梅第一道路整備事業 (長さ=430m、幅=16m)	H28年度完了 (H28. 9月工事着工、 H28. 12月完成)	398万円	35万円
合 計		5,598万円	2億1,335万円

## 根志越温泉施設改修事業

### ○対象事業

事業名：根志越温泉施設改修（根志越エアカーゴ対策協議会（根志越））

住 所：千歳市根志越59番13

### ○管理運営

農事組合法人 根志越地熱利用組合 代表理事 常川 聖夫

### ○事業費総額

60,019,920円（税込み）

内訳（請負代金額）

①設備関係 29,052,000円（税込み）

②建築関係 30,967,920円（税込み）

### ○助成申請予定額

60,000,000円

### ○事業期間

平成29年9月上旬～平成29年11月上旬予定

### ○事業内容

・当該施設は、根志越温泉施設として昭和62年に48件の地域住民が出資をして開設した施設で、温泉を掘ることで、地域の人たちの憩いの場として運営しております。

現在は、地域住民や市民農園を契約している会員へのみ開放しておりますが、根志越地域の核となる地域振興の役割を果たす施設として、根志越温泉施設は重要な位置づけとなっております。

当該施設は、休暇を過ごしに来た人たちと農家の人たちが、この休養施設（根志越温泉施設）を通じて様々な交流をする場として、千歳市グリーン・ツーリズム市町村計画に決定されたことから、一般利用者の増加が見込まれるため、対応した施設のリニューアルが必要となります。

### ○予定建築物の変更の申請内容

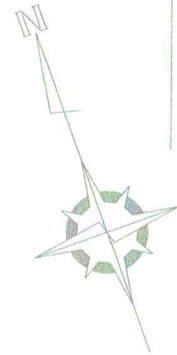
・市民農園施設（福利厚生施設）から一般の方が利用するグリーン・ツーリズムに必要な交流施設である建築物（休養施設）へ変更

道路境界線

隣地境界線

隣地境界線

13.955



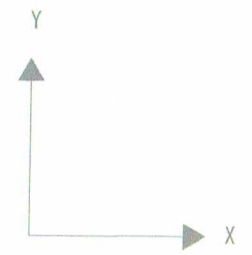
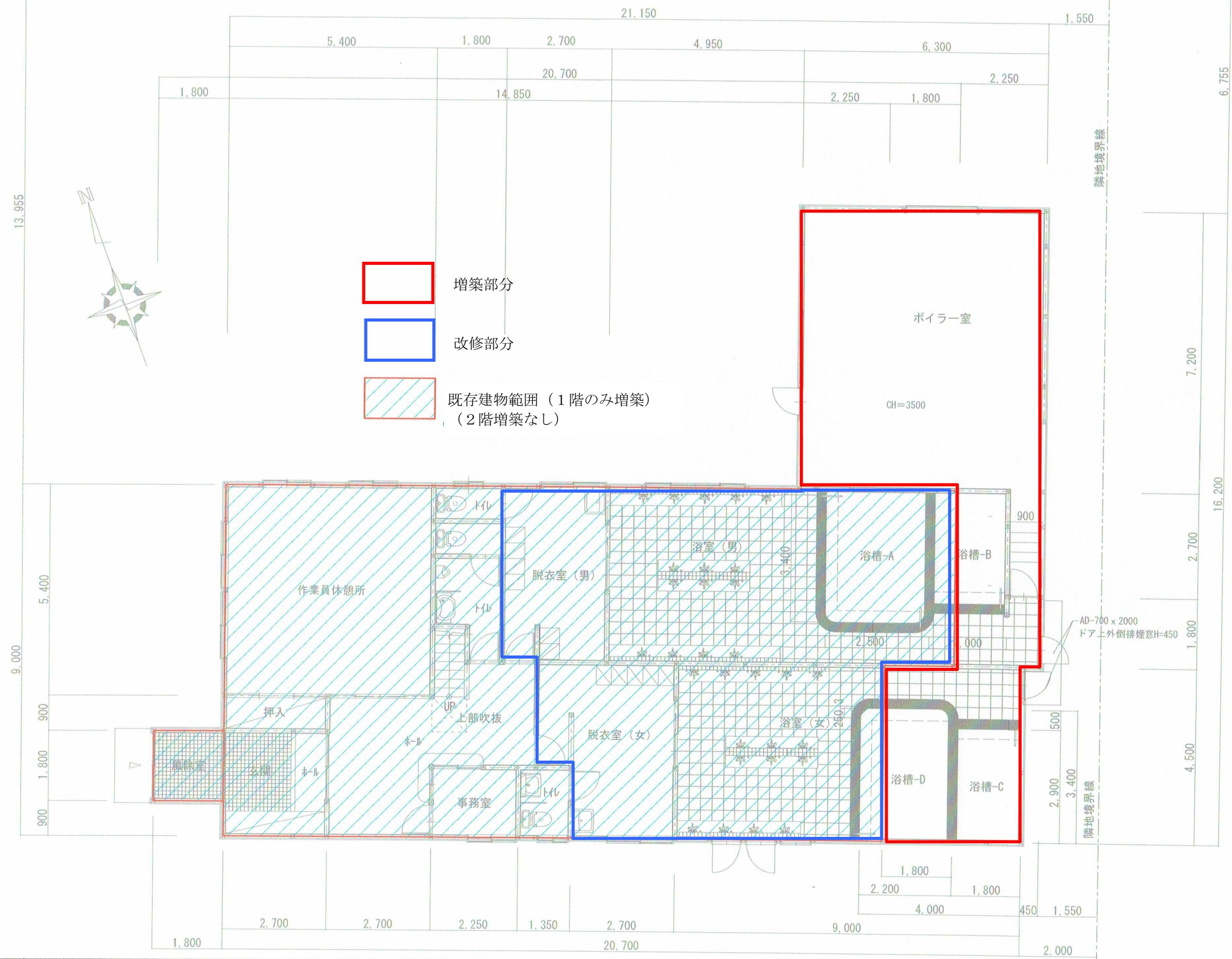
増築部分



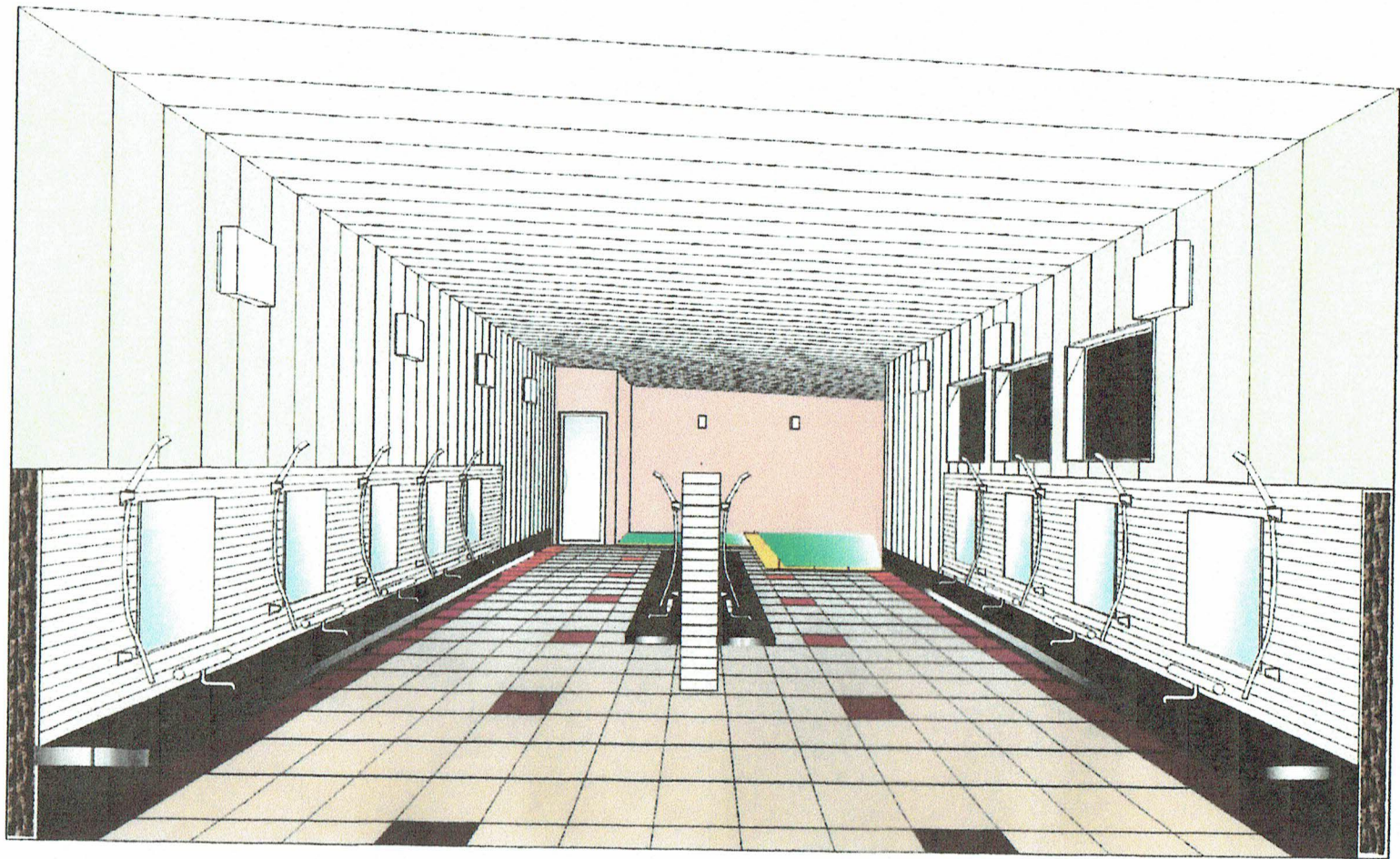
改修部分



既存建物範囲 (1階のみ増築)  
(2階増築なし)



# 根志越温泉施設改修事業（完成イメージ図）





## 新千歳空港周辺地域振興基金について

### ■基金概要

造成目標額	平成27年度末 造成済額	平成28年度 新規造成額	平成28年度末 造成済額
30億円	18億4,220万円	6,045万円	19億265万円

- ・道内で事業を展開する企業約50社に協力を要請。
- ・昨年度は13社から総額7,090万円の寄附表明。
- ・そのうち平成28年度は8社から6,045万円の寄付金の納入。

#### 【主な寄附企業】

(株)ニトリ	(株)ローソン
伊藤組土建(株)	(株)JTB北海道
(株)ツルハホールディングス	(株)近畿日本ツーリスト北海道
(株)アインホールディングス	(株)日本旅行北海道
(株)サツドラホールディングス	(株)リクルート北海道じゃらん
(株)ラルズ	

### ■基金造成に向けた取組

- ・昨年に引き続き、道内で事業を展開する企業に協力を要請中。
- ・基金の確保に向け、経済界等と協議を続ける。

## 平成28年度航空機騒音測定結果について

## ■ 平成28年度民航機Lden値

- 「新千歳空港の24時間運用に関する合意書」の確認事項に基づく、平成28年度の民航機Lden値の状況は次のとおりです。

(Lden値単位：dB)

区域	設置	測定局	24時間運用 対策区域	24時間 予測W	(参考) Lden換算値	平成28年度		平成27年度	
						年間Lden値	民航Lden値	年間Lden値	民航Lden値
千歳市	北海道	東郊	区域外	59		59	45	57	51
		梅ヶ丘	75～85W	75	62～70dB	59	57	58	58
		富丘	区域外	51		54	43	50	44
		稲穂	区域外	—		60	45	57	50
		根志越東	70～75W	70	57～62dB	56	54	54	53
		旭ヶ丘	75～85W	78	62～70dB	61	59	59	60
		駒里	補完(<70W)	58	57dB未満	52	51	48	48
		あけぼの	準対(<70W)	69	57dB未満	59	49	55	49
		弥生公園	75～85W	74	62～70dB	59	57	58	58
	千歳市	青葉丘	区域外	66		66	50	66	49
		住吉	区域外	60		64	50	64	48
		東雲	区域外	56		63	46	61	42
		寿	75～85W	76	62～70dB	60	59	60	59
		北斗	区域外	51		53	39	51	33
		里美	区域外	45		46	38	43	22
		駒里東	補完(<70W)	—	57dB未満	48	47	47	46
		根志越南	補完(<70W)	—	57dB未満	58	49	58	51
		苫小牧市	北海道	植苗	75～85W	74	62～70dB	56	56
ウトナイ	補完(<70W)			69	57dB未満	53	51	49	47
美沢	補完(<70W)			64	57dB未満	48	48	39	38
湖畔	70～75W			73	57～62dB	56	57	55	56
斉藤宅	補完(<70W)			66	57dB未満	46	46	38	38
植苗公園	70～75W			—	57～62dB	53	53	50	49
勇払	区域外			64		50	50	44	43
沼ノ端東雲	準対(<70W)			—	57dB未満	53	52	48	47
勇払東	区域外			—		50	51	44	44
苫小牧市	琥珀荘			70～75W	70	57～62dB	52	51	52
	丹治沼		75～85W	78	62～70dB	58	58	58	58
	沼ノ端東		補完(<70W)	68	57dB未満	54	54	54	54
	沼ノ端		補完(<70W)	67	57dB未満	52	49	53	50
	植苗会館		70～75W	69	57～62dB	50	49	51	50

<参考> Lden57dB=WECPNL値70、Lden62dB=WECPNL値75

## □ 民航機Lden値の算出方法について

- 新千歳空港周辺における航空機騒音の監視は、環境基準の評価を目的として、新千歳空港及び隣接する千歳飛行場を使用する航空機の騒音を測定することにより行っていることから、民航機の騒音だけを識別したり分離して把握することは困難である。
- そのため新千歳空港を離着陸する航空機の騒音を把握する方法として、千歳飛行場に係る自衛隊機（ジェット戦闘機）の離着陸のなかった日を民航機の航空機騒音を測定した日とみなし算出対象とし、対象日毎のLdenの全ての値をパワー平均し、これを民航機の年間Ldenとしている。
- 平成28年度の集計対象日数は129日（約3分の1）である。（平成27年度：136日）

## □ パワー平均値について

- 環境基準に係る航空機騒音の評価も、測定された1機毎の単発騒音暴露レベルから1日毎のLden値を算出し、1年間のその全ての値をパワー平均して行うこととしている。

〔計算式〕

$$L_{den} = 10 \log_{10} \left( \frac{1}{N} \sum_{i=1}^N 10^{L_{deni}/10} \right)$$

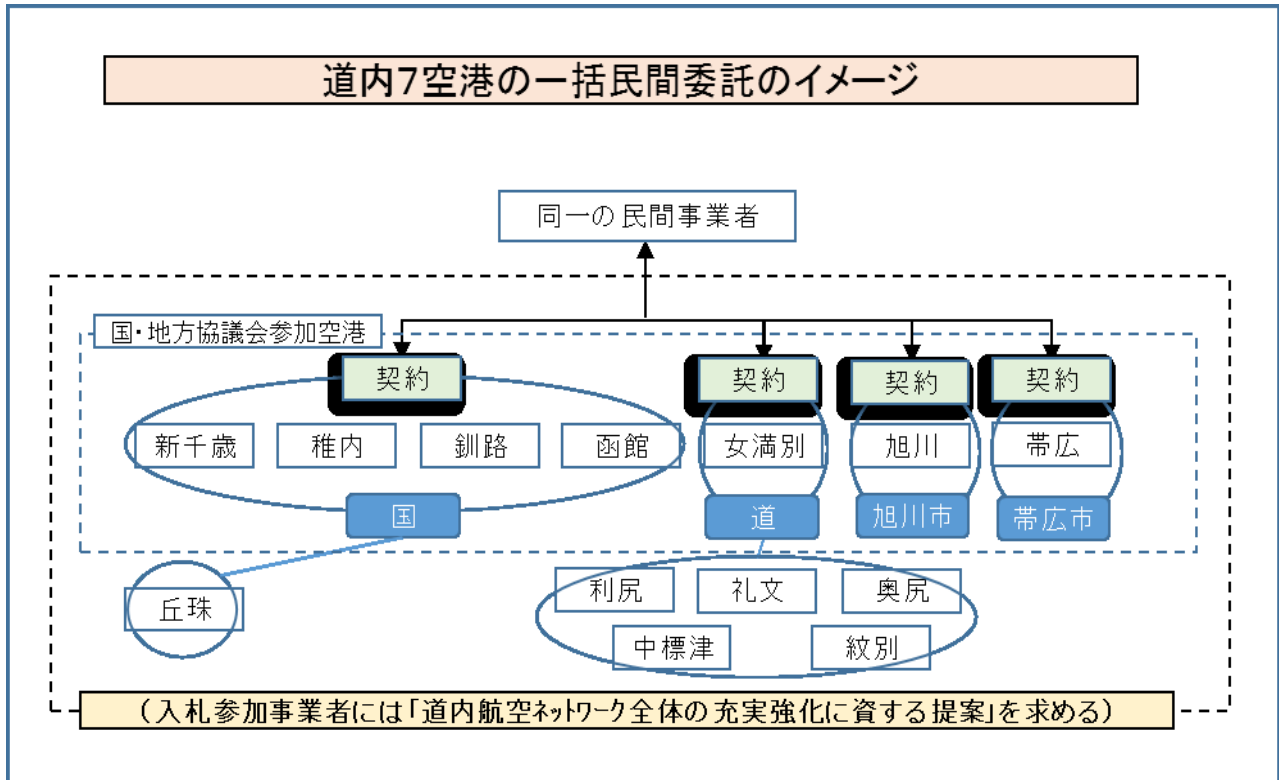
$\left\{ \begin{array}{l} L_{den} : \text{パワー平均値} \\ L_{deni} : \text{各データ値} \\ N : \text{測定日数} \end{array} \right.$

## 道内空港運営の民間委託について

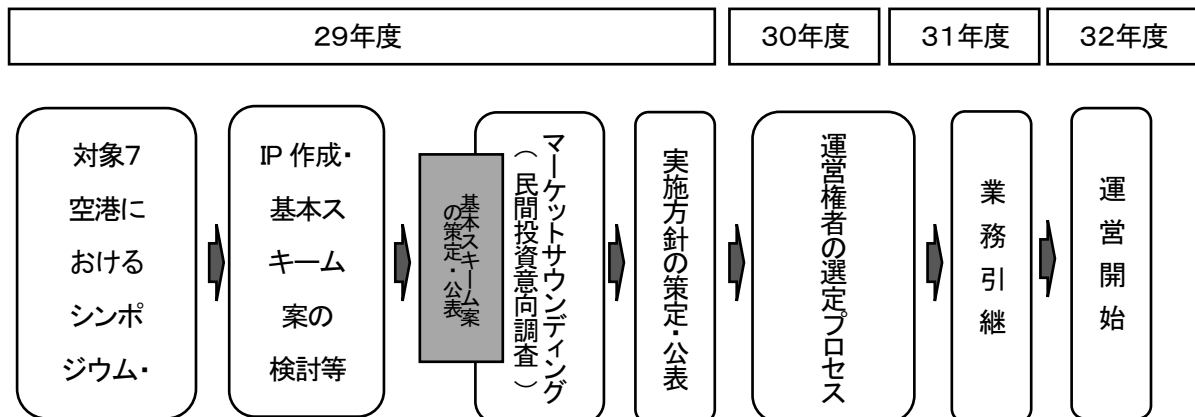
### ■北海道における空港民間委託の取組について

H25.7 「民活空港運営法」施行

H28.12 北海道発の提案「北海道における空港運営戦略の推進」を国へ提出



### ■道内7空港の一括民間委託に向けたプロセス（想定）



## 新千歳空港における最近の動向について

## 1 深夜・早朝時間帯における国内定期便

(H29年夏ダイヤ：平成29年3月26日(日)～平成29年10月28日(土))

航空会社	路線・運航時刻	運航日等	備考
JAL	羽田 20:30 → 新千歳 22:00	毎日(7/1～8/31は22:05着)	
	羽田 21:05 → 新千歳 22:35	※	新規運航便
	新千歳 21:55 → 羽田 23:30		新規運航便
ANA	新千歳 21:50 → 羽田 23:30	毎日	
	羽田 20:40 → 新千歳 22:15	毎日	
	関西 20:15 → 新千歳 22:05	毎日	新規運航便
	羽田 1:05 → 新千歳 2:45	3/28～10/28の火～土曜日	貨物便
	新千歳 1:20 → 羽田 3:00	(5/2～6, 7/18, 8/12・15・16, 9/19, 10/10を除く)	貨物便
SKY	羽田 20:30 → 新千歳 22:05	毎日	
	羽田 21:30 → 新千歳 23:05	7/14～9/30の毎日	
	新千歳 0:10 → 羽田 2:00	7/15～10/1の毎日	
ADO	仙台 20:45 → 新千歳 22:00	毎日	
	羽田 21:00 → 新千歳 22:35	毎日	
	羽田 21:30 → 新千歳 23:05	9/1～10/27の金・日曜日 及び	
	新千歳 22:20 → 羽田 23:55	4/28・30, 7/14・17・30, 8/10・13, 9/18, 10/7・9 (10/13～27は35分早着)	
VNL	成田 20:15 → 新千歳 22:00	毎日	

(JAL:日本航空、ANA:全日本空輸、SKY:スカイマーク、ADO:アドック、VNL:バニリア)

※ 4/21・23・28, 5/2・7・12・14・19・21・26・28, 6/2・4・9・11・16・18・23・25, 7/7・9・14・17・21・28, 8/4・6・9～12・14～27, 9/1・3・18, 10/9・13 (4月は10分早発5分早着、5月は5分早発、8/10・12・14・15・17・19・21・22・24・26, 9/18は5分早発、9/1・3は45分早発、10/9は10分早発5分早着、10/13は50分早発45分早着)

## 2 深夜・早朝時間帯における国際臨時・チャーター便 (平成29年7月末現在)

国・方面		H27年度	H28年度	H29年度	備考
インドネシア	ジャカルタ	1			到着便(6:20)
	デンパサール	1			到着便(6:50)
韓国	仁川(インチョン)	2			出発便(22:25)
	清州(チョンジュ)		7		出発便(22:30)
	務安(ムアン)		1	1	出発便(22:20)
				8	到着便(22:20)/出発便(23:20)
	済州(チェジュ)			4	到着便(1:15)/出発便(3:25)
グアム	グアム	2	2		出発便(22:10)
合計		6	20	12	